

入院診療計画書② 慢性硬膜下血腫 当日入院

患者ID: 患者ID

患者氏名: 氏名

新規作成日: 新規作成日

日付	手術前		手術後		1/1		1/2	1/3 ~ 1/6	1/7	1/8	
	手術前		手術後		ドレーン抜去前		ドレーン抜去後	手術後2日目	手術後3~6日目	手術後7日目	退院予定日
	基準日										
目標	手術について理解できる 入院生活について理解できる		手術経過に問題がない 創部に問題がない ドレーンに問題がない		神経症状・所見がない 中枢神経障害の症状・所見がない		創部に問題がない ADLの低下がない		日常生活の注意点について理解できる		
注射	<ul style="list-style-type: none"> 手術前から点滴をします。 点滴は手術後も継続します。 		<ul style="list-style-type: none"> 点滴は継続します。 抗生物質の点滴をします。 		<ul style="list-style-type: none"> 点滴は継続します。 		<ul style="list-style-type: none"> 点滴は終了となります。 				
投薬	<ul style="list-style-type: none"> 内服中のお薬がある場合は、看護師にお知らせ下さい。 医師に内服の継続を確認します。 お薬を継続する場合は、看護師がその都度お渡しします。 						<ul style="list-style-type: none"> 再発を予防するための漢方薬が開始になる場合があります。 常用薬がある場合は、病状により再開となります。 状態に応じて、看護師がその都度お配りします。 				
検査											
放射線			<ul style="list-style-type: none"> 手術後に頭部CTを撮影します。 		 頭部CT撮影 (8:30~9:30の間)				 頭部CT撮影 (8:30~9:30の間)		
処置	<ul style="list-style-type: none"> 手術着へ更衣します。 手術室で、手術部位の剃髪をします。 		<ul style="list-style-type: none"> 心電図を付けます。 必要に応じて、身体拘束をさせていただく場合があります。 		<ul style="list-style-type: none"> CT撮影後、医師が診察し頭の管を抜きます。 心電図などの器械をはずします。 		<ul style="list-style-type: none"> 創部のテープが剥がれてしまった場合は適宜消毒し交換します。 		<ul style="list-style-type: none"> 抜糸をします。 		
食事	<ul style="list-style-type: none"> 絶飲食になります。 		<ul style="list-style-type: none"> 術後は、病状により飲水のみとなります。 				<ul style="list-style-type: none"> 手術翌日の朝食から食事開始になります。 食事内容は病状によって異なります。ご希望に応じて、食事の種類を変更することができます。 				
清潔					<ul style="list-style-type: none"> 温かいタオルで体を拭きます。 ご希望があるときは、遠慮なくお申し付け下さい。 				<ul style="list-style-type: none"> 首から下のシャワー浴ができます。 お手伝いが必要な場合は看護師が介助します。 		
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 病室横のトイレをお使い下さい。 安静度に応じて、排泄のお手伝いをします。 必要に応じて、お小水の管を入れる場合があります。 				<ul style="list-style-type: none"> ベッド上での排泄になります。 看護師がお手伝いします。我慢せずお知らせ下さい。 				<ul style="list-style-type: none"> 頭の管が抜けた後は、トイレへ行くことができます。 ふらつく場合は看護師が付き添います。 		
活動	安静度	<ul style="list-style-type: none"> 可能な範囲で動くことができます。 		<ul style="list-style-type: none"> 頭に管が入っているため、頭を上げたり、起き上がることはできません。 寝返りは可能です。 		<ul style="list-style-type: none"> 頭の管を抜いた後は、安静制限はありません。 安静解除後の初回歩行は、ふらつき転倒の危険があるため、看護師が付き添い歩行状態を確認します。 					
	リハビリ			<ul style="list-style-type: none"> 管を一時的に閉じて、ベッドアップ座位まで可能です。 起き上がる時は、看護師が管を止めるので、一人で起き上がらないで下さい。 				<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じてリハビリテーションを行いません。 			
看護	<ul style="list-style-type: none"> 入院時、手術室出棟前に体温や脈拍、血圧などを測ります。 手術同意書を確認します。 手足の動かしにくさや意識の状態を確認します。 		<ul style="list-style-type: none"> 病室時~6時間後まで2時間毎に体温や血圧・脈拍を測ります。 手足の動かしにくさや意識の状態を確認します。 		<ul style="list-style-type: none"> 体温、脈拍、血圧などを測ります。 頭痛や吐き気の有無を確認します。 痛みや吐き気などの症状がある場合は、我慢せずお知らせ下さい。 手足の動かしにくさや意識の状態を確認します。 				<ul style="list-style-type: none"> 1日2回、体温、脈拍、血圧等を測定します 手足の動かしにくさや意識の状態を確認します。 		
					<ul style="list-style-type: none"> 管からの排液量を観察します。 						
指導	<ul style="list-style-type: none"> 入院オリエンテーションと、入院中のスケジュールの説明をします。 薬剤師が、お薬の確認と説明に伺います。 手術室まで、ご家族に同行していただく場合があります。 手術中はご家族は病室で待機していただきます。 やむをえず外出する場合は、必ず看護師に声をかけて下さい。 		<ul style="list-style-type: none"> 医師から手術後の説明があります。 		<ul style="list-style-type: none"> 筋力の衰えを予防するため、積極的に動くようにしましょう。 転倒の危険がある場合は、看護師が付き添い歩行します。 ご家族のご面会時には、なるべくベッドから離れる時間を持てるようご協力下さい。 				<ul style="list-style-type: none"> 退院前に医師から術後の経過について説明があります。 日時は変更になる場合があるため、看護師からご連絡します。 退院指導： <ul style="list-style-type: none"> 次回外来と検査の予定を説明します。 次回外来まで、アルコールと車の運転は控えて下さい。 また、激しい運動も控えて下さい。 その他に日常生活に制限はありません。 手術前と同様の症状が現れた場合や、傷口からの出血などがある場合は、次回外来まで我慢せず、受診するようにして下さい。 入浴、洗髪は可能です。 傷口は泡立てたシャンプーで指の腹で優しく洗うようにして下さい。 		